

「住みやすいムラは私たちがつくる！」

～バングラデシュの障害者グループからのメッセージ～



途上国の障害者はどんな暮らしをしているの？そんな疑問から訪ねたバングラデシュで、障害者の自助グループに出会いました。自助グループの人たちが、自らの課題だけでなく、地域の課題にも取り組んで、社会を変えるアクターになっていく様子をご紹介します、それを支援するためのNGOワーカーの役割を考えたいと思います。

日時： 6月19日（月）3・4限（12:40～15:50）

*「国際開発と障害学」（石本馨先生）の授業の一部として実施



会場： 日本福祉大学 東海キャンパス 3階中央 C307 教室  **日本福祉大学**

講師： 清水香子（しみずきょうこ）

愛知県日進市にあるNGO「公益財団法人アジア保健研修所（AHI）」職員。
毎年アジア各国の農山村で活動する研修生を受け入れ、日々の暮らしの課題を村人自身が解決し、心身ともに健康で暮らすために必要なリーダーシップを育成する「国際研修」を担当。研修生それぞれが持つ、村づくりの経験や課題をシェアし学び合う参加型の研修を行っている。

参加手続： 件名に「住みやすいムラ」と記入し、氏名・学籍番号（学外の方はお住まいの地域）・連絡先を以下までお知らせください。

問合せ： 日本福祉大学 東海事務室（国際福祉開発学部担当：沖田一成 Erick）
メール kokusai@ml.n-fukushi.ac.jp / Fax 0562-39-3281 / Tel 0562-39-3811
<http://www.n-fukushi.ac.jp/gakubu/kokusai/>

*学内には駐車場がありません。車でお越しの場合は学外の私営駐車場の利用をお願いします。